

1. はじめに

損保ジャパンは、「安心・安全・健康」に資するサービスを提供し、レジリエントで持続可能な社会の実現に貢献します。これらの実現のため、当社で働く社員が心身ともに健康で、安心して働くことのできる環境を整えることが重要であると考えています。労働安全衛生に関連する国際的な基準、国内外の法規制および社内規程に基づき、体制を構築し、労働災害の防止、従業員の安全と健康の確保に努め、業務の円滑化、ウェルビーイングの向上を目指します。上記を実現するため、当社の事業活動全体および事業活動に関わる全ての従業員に適用される「労働安全衛生方針」を策定しました。

2. 損保ジャパンの取組み方針

- (1) 労働安全衛生関係法令を遵守し、安全で快適な職場づくりを推進します。
毎月開催する衛生委員会（事業所の代表を議長とし、産業医、衛生管理者、労働者の代表で構成）において、事業所ごとに策定した活動計画書に基づき、実行、評価を行い、必要に応じて改善策を講じます。
- (2) 過重労働やメンタルヘルスによる健康障害の防止に努めます。
労働時間の適正な管理、ストレスチェックやパフォーマンス値を測定し、従業員の安全と健康を確保します。
- (3) 健康維持・増進を継続的に支援します。
健康診断結果や社員アンケート調査による健康課題の改善に向け、健康増進施策を実施し、従業員の自主的な健康管理の向上を目指します。設定した目標値に対し、達成度を評価し、継続的に支援します。
- (4) 従業員への教育を計画的に実施し、安全衛生意識の向上を図ります。

損害保険ジャパン株式会社
代表取締役社長

石川 耕治